

見本

※一例として
ご参考下さい

東社協 東京都高齢者福祉施設協議会

つながれ ひろがれ ちいきの輪 in TOKYO 事業レポート

主催者名	特別養護老人ホーム東社協ホーム						
区市町村	新宿区 主催者の所在地（区市町村名のみ）						
事業名 (イベント名)	ちいきの輪 お食事会 ～地元農家のとれたて野菜をたべよう!～						
実施日時	実施日		開始時刻		終了時刻		
	①	10月 1日	11時 30分	～	13時 00分		
実施日時	②	月 日	時	分	～	時	分
	9月から11月の毎週金曜日11時30分～13時00分						
実施会場名	レストランなごみ 複数日や、定期開催など、複数ある場合は、すべてこちらの欄にご記入ください。						
参加人数 (のべ)	100 おおよその数も可 人						
参加団体名	つなひろ子ども会、もりの農場、レストランなごみ 特に連絡会等複数の法人や施設・事業所およびその他地域の関係団体と連携して実施した場合、施設・団体名をすべてお書きください。						
参加団体数	4 団体 (自団体を含む)						
事業実施の目的	同じ地域に住む高齢者と子ども達が地元で育った農産物をともに食べることを通じて、世代間交流を図り、地域の魅力や課題を知る。 (100文字程度)						
当日の様子	その日の朝に畑で採れた野菜をレストランのシェフと小学生が調理し、施設の利用者さんと一緒に食事をした。おいしい料理に毎月楽しみにやってくる子どもたちや高齢者のみなさんもいて、笑顔で明るい雰囲気にもまれていた。普段無口な施設の利用者さんが子どもたちとテーブルを並べると、にこやかな表情を浮かべて話しかけている姿もあった。 ※当日の様子、参加した住民の姿や声（意見や感想など）、役職員の感想などをご記入ください。（250文字程度、箇条書き可）						
地域の課題や今後の活動	子どもたちの話の中で、親が仕事にでかけており、家で手作りのご飯を食べることが少ないと耳にした。また、利用者さんから以前は、妻に先立たれ、料理ができずコンビニのご飯をひとり食べる時期もあったと語った。地域における孤食の問題は、各世代にも及んでいることを実感した。「食」をきっかけに、 ※参加した住民の姿や声（意見や感想など）から気づき、考えた地域の課題や、事業実施を通して施設・事業所内で話しあったこと、今後の地域活動の方向性などについてご記入ください。（250文字程度、箇条書き可）						

※必ず見本や注意事項をご覧の上、作成ください。

※事業レポートに写真の掲載を希望される場合、1枚のみデータ（JPG形式）をメール添付してください。（Facebook等に掲載する可能性もあります。）

※写真のデータ名に「つながり事業レポート<申込No.><主催者名>」を記載してください。